学校番号	1004

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	OA 実習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	情報処理技能検定試験　表計算　２級　準２級　問題集 Excel でまなぶプログラミング（実教出版編修部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

検定試験に向けて各ソフトウェアの実習を行います。問題集を熟練度に応じて解いていくことが中心になります。後半は Excel を使って VBA を学び、作業を自動化するプログラムの作成ができるようになることを目指します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
各ソフトウェアの特性を理解し、ビジネスにおいて適切な選択ができるようになり、情報の収集・整理・分析・伝達する能力を習得し、検定試験に合格できる程度の技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
情報を適切に表現できる。自分の問題や課題を発見し、それを情報技術を用いて解決することができる。
【学びに向かう力、人間性等】ソフトウェアを使って情報を積極的に活用する技術に関心を持ち、データを適切に処理することに意欲的な態度を持つ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・表計算ソフトに対応した検定試験に合格できるレベルを目標とする。 ・表計算ソフトを使い、適切な処理ができる技能がある。 ・基本的なプログラミングの知識を習得し、簡単なプログラムを作成できる。	・グラフによって視覚的にデータ分析、表現ができる。 ・自分の日常生活において問題を発見し、それを表計算ソフトやプログラミングを用いて解決する。 ・自分の課題をレポートにまとめて発表することができる。	・ソフトウェアを使って情報を積極的に活用する技術に関心を持ち、データを適切に処理することに意欲的な態度を持つ。 ・

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	表計算ソフトの基礎	表計算ソフトについて 情報処理3級の復習	a:関数を使った処理ができている。 b:表の体裁、グラフでの表現ができている。 c:授業に積極的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	授業観察 振り返り
	表計算ソフトの演習	情報処理準2級の練習 情報処理2級の練習	a:関数を使った処理ができている。 b:表の体裁、グラフでの表現ができている。 c:授業に積極的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	授業観察 振り返り
2学期	表計算ソフトの演習	情報処理2級の演習	a:関数を使った処理ができている。 b:表の体裁、グラフでの表現ができている。 c:授業に積極的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	授業観察 振り返り
	プログラミング	Excel VBA の基礎	a:基本的なプログラムの作成ができている b:プログラムを自分なりに改良し作成できる。 c:プログラムの改善を主体的に行うことができる。意欲的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	授業観察 振り返り
3学期	プログラミング	Excel VBA の自主作品の作成	a:基本的なプログラムの作成ができている b:プログラムを自分なりに改良し作成できる。 c:プログラムの改善を主体的に行うことができる。意欲的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	授業観察 振り返り

	発表	自主作品の発表	a:自分でプログラムを作成できる。 b:自分で作成したプログラムについて説明・発表できる。 c:他者の発表を意欲的に聞いて、意見ができる。自分の作品に積極的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	授業観察 ワークシート 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度